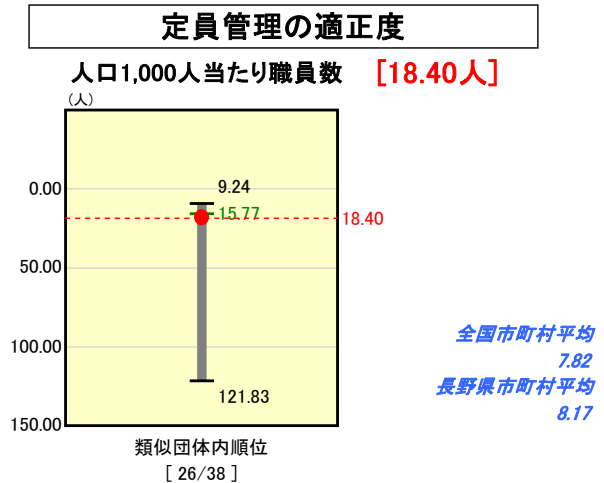
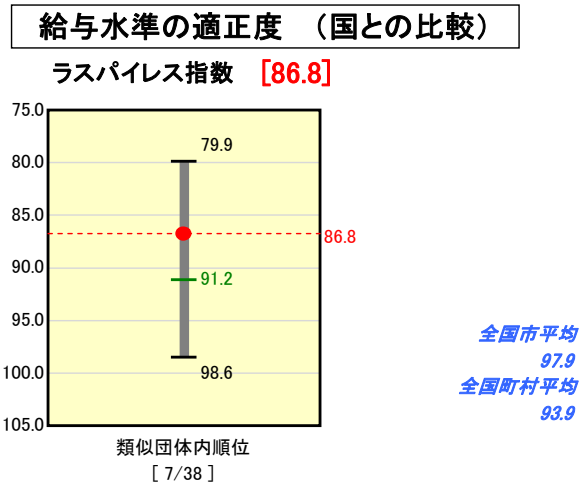
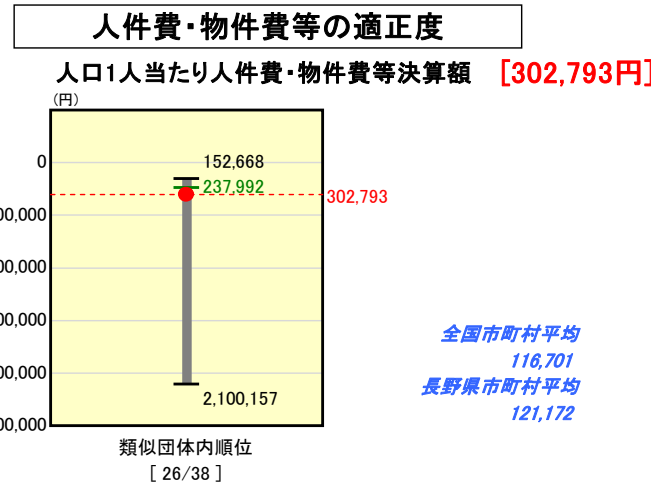
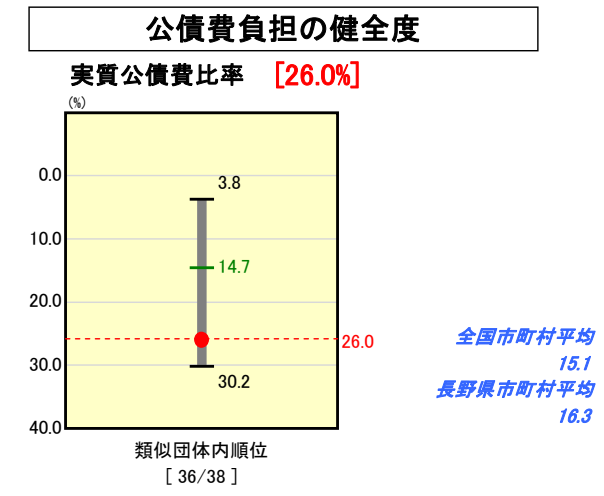
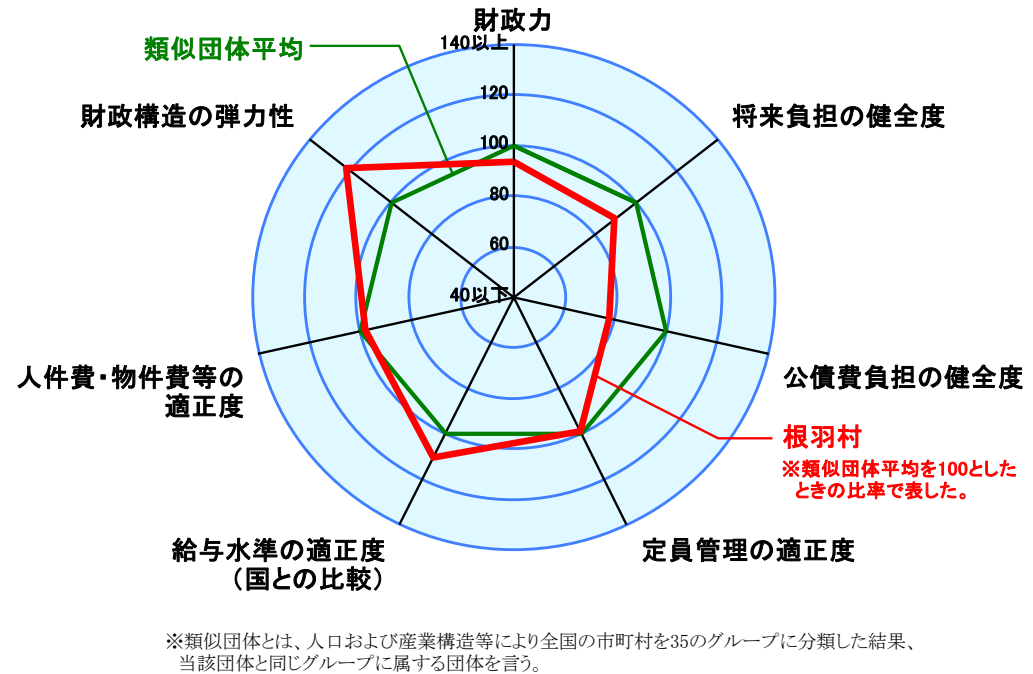
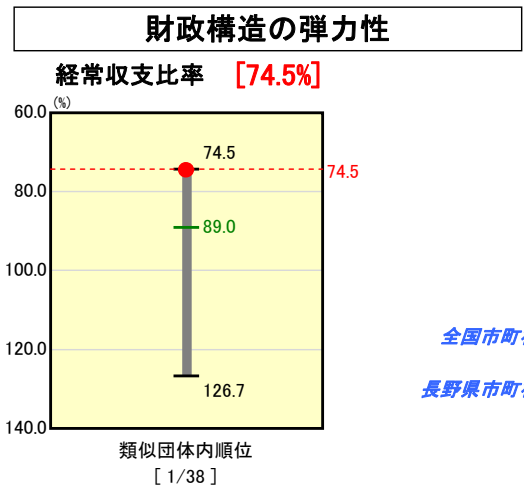
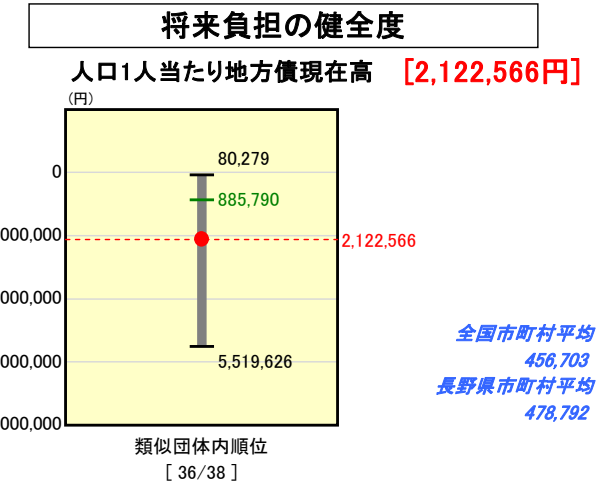
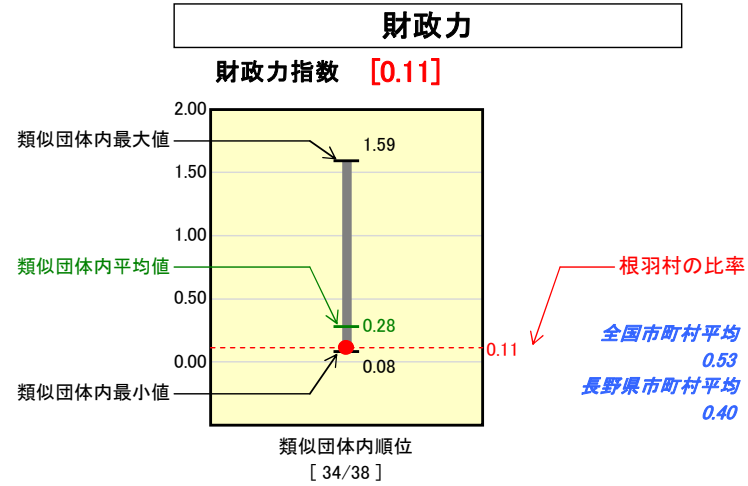


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

長野県 根羽村

人口	1,250人	(H19.3.31現在)
面積	89.95	km ²
歳入総額	1,851,950	千円
歳出総額	1,732,134	千円
実質収支	119,800	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- ・財政力指数:人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(H19.3末42.2%)に加え、基幹産業の林業の低迷等により類似団体を下回っている。今後も一層の経費削減に努め、財政の健全化に取り組む。
- ・経常収支比率:退職者の不補充や特別職の給料カット(13%)により人件費の削減に努めており、引き続き現在の水準を維持していくよう取り組む。
- ・ラスパイレス指数:類似団体の平均を下回っているが、今後も職務職責に応じた適正な給料表の適用を行い、類似団体平均の水準を維持していく。
- ・人口1,000人当たりの職員数:平成15年度から退職者不補充を行っているが、類似団体の平均より若干多くなっている。今後も類似団体の平均的な数に近づけるよう取り組んでいく。
- ・実質公債費比率:早期健全化基準の25.0%以上となっているため、起債の新規借入を抑制するとともに繰上償還を行い、平成20年度決算公表までには25.0%未満とする。
- ・人口1人当たりの地方債現在高:平成14年度まで下水道の整備により多額の地方債を借り入れたが、今後は大規模な施設整備の予定は無く年々減少していく。なお、実質公債費比率が高いので、適正な数値になるまでは新規借入を抑制していく。
- ・人口1人当たりの人件費・物件費等:類似団体よりは若干高い数値となっており、職員の削減や経常経費の削減を図り、類似団体平均に近づけていく。